



2016年を振り返って

代表取締役球団社長 梶田 宙



本年も高知ファイティングドッグス球団にご支援、ご声援をいただきありがとうございます。皆さんののおかげで12年目のシーズンを終えることができました。心より御礼申し上げます。

今年も首脳陣の大幅な変更を加えることとなりましたが、高知出身の江本孟紀氏に総監督を引き受けていただき、満塁男、駒田徳広氏に監督



に就任いただきました。

昨年の藤川球児選手の盛り上がりと同様に、江本総監督、駒田監督のおかげで球団への注目が集まり、野球以外にも

さまざまな取り組みを通じて高知県を盛り上げることができました。もちろん野球についても大きな変化をもたらしてくれました。前期の成績は4位でしたが、後期は終盤には5連勝をして6年ぶりの貯金を作って3位になり、来シーズンが楽しみなチームになりました。

そして、最多勝の松本選手、最多セーブの平良選手、ベストインの大城選手とザック選手と、今年は個人タイトルを受賞する選手が多く出たのも嬉しい結果のひとつでした。素晴らしい結果を残したこれらの選手については、NPBドラフトでも指名の可能性が高かったのですが、残念ながら指名をいただく選手は出ませんでした。

2017年も、1人でも多くの選手をNPBに輩出させ、日本一のチームになるよう、今年以上に努力していきたいと思えます。

また、越知町では、新しい取り組みとして、ラシィナ選手のご郷西アフリカ選抜チームとの親善試合や、アメリカから野球合宿に来日した学生たちとの野球交流などを行う

ことができました。こういった取り組みを継続し、今後も日本だけではなく、海外の選手たちにも夢と希望を届け、越知町の活性化にもお役に立っていきたいと思えます。

来シーズンは勝負の年として、結果を残せるようオフシーズンのうちから最善の準備をしています。越知町の皆さんには、普段の練習でもグラウンドで選手を温かく叱咤激励いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

☆イベント報告

【おなばれ】

今年のおなばれには、高知県出身の前田選手が参加しました。例年はユニフォーム姿でさい銭箱を担いで町内を練り歩くのですが、今年いただいた役はなんと獅子舞。驚きつつも、怖がってくれる小さな子どもたちの頭を噛んでいました。

また、獅子舞の他にも、赤鬼や青鬼、みこさんや天狗、アニメキャラクターなどの仮装をした方と楽しく町内を練り歩かせていただきました。来年は優勝してチームみんな



で町内の皆さんにごあいさつしたいものですね。

【保健福祉大会】

11月9日に町民会館で開催された保健福祉大会にブースを出して、今年の活動の様子を写した写真の展示を行いました。

駒田監督のユニフォーム姿やイベントでの笑顔など、色々な写真を展示して多くの方に今年のドッグスの様子を見ていただきました。

2016年もご声援ありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願ひします。